

農研速報

平成27年8月11日発行  
 茨城県農業総合センター農業研究所  
 〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402  
 TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

水戸市における麦の生育状況

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況
水戸	11月4日播種 小麦 (さとのそら)	収穫済	早い	<p>麦類の生育期間の気象の概要(図1)                      気温:平均気温は11月4半旬が平年より0.9℃低かったが、12月第1半旬までは平年並みから平年より高く推移した。12月第2半旬から1月第1半旬までは平年より低く推移した。2月第1半旬は平年より1.6℃低かったが、4月第2半旬は平年より3.2℃低く、4月8日には降雪が見られた。それ以外は1月第2半旬から6月3半旬まで平年並みから平年より高く推移した。</p> <p>降水量:降水量は11月は少なく、12月は平年並みであった。1月は平年比339%の降水量があった。その後は平年並みから平年より少なく推移したが、小麦の成熟期にあたる6月第2半旬は平年比213%だった。</p> <p>日照時間:11月から3月は平年並みで推移した。4月第1半旬から第3半旬にかけて、日照時間が少なかった。その後、4月第4半旬から6月第5半旬までは、平年より多照で推移した。</p> <p>生育の概要(表1、図2)                      播種から3月までは平年並みの生育であった。4月半ばから6月中ばまで続いた高温の影響で、出穂は麦全体に平年並みか平年よりも早く、成熟期が10~11日早かった。登熟日数も5~11日短くなつたが、これによる粒厚分布への影響は見られなかった。穂長、一穂粒数、千粒重とも平年並みであったが、穂数が平年よりも多かったため、平年よりも多収であった。4月8日は降雪が見られたが、これによる被害は見られなかった。</p> <p>各麦の生育概要は次のとおりであった。</p> <p>(11月4日播種)                      ●さとのそら                      主稈葉数は生育期間を通して平年並みで推移した。草丈は生育期間を通して平年並みで推移し、稈長も平年並みであった。茎数は3月上旬までは平年より少なかったが、3月下旬以降は平年並みとなった。出穂期は平年より1日早く、成熟期は平年より10日早かった。一穂粒数、千粒重、容積重とも平年並みであった。登熟日数は平年よりも5日短かったが、穂長、穂数とも平年並みで、粗子実重は平年比144%と多かった。整粒歩合は平年並みで、粗タンパク質含量は平年よりもやや高かった。外観品質は平年並みで、検査等級は2等であった。</p> <p>●カンナムギ                      主稈葉数は生育期間を通して平年並みであった。草丈は3月上旬までは平年並みで推移し、3月下旬以降は平年よりもやや長かったが、稈長は平年並みであった。茎数は3月上旬までは平年並みであったが、3月下旬以降は平年よりも多かった。出穂期は平年並みで、成熟期は平年より11日早かった。一穂粒数、千粒重、容積重、整粒歩合とも平年並みであった。登熟日数は平年よりも11日短かったが、穂長は平年並み、穂数は平年比149%と多かった。粗子実重は平年比163%、整粒重は平年比155%と多かった。粗タンパク質含量は平年よりも高かった。外観品質は平年よりもやや良く、検査等級は1等であった。</p> <p>●カンマゴール                      主稈葉数は生育期間を通して平年並みであった。草丈は2月までは平年並みで推移し、3月以降は平年よりも長かったが、稈長は平年並みであった。茎数は12月は平年並みであったが、1月以降は平年よりも多かった。出穂期は平年より1日早く、成熟期は平年より10日早かった。一穂粒数、千粒重、容積重、整粒歩合とも平年並みであった。登熟日数は平年よりも9日短かったが、穂長は平年並み、穂数は平年比149%と多かった。粗子実重は平年比157%と多く、整粒重も平年比144%と多かった。粗タンパク質含量は平年並みであった。外観品質は平年よりもやや良く、検査等級は1等であった。</p> <p>(11月20日播種)                      ●さとのそら                      主稈葉数は生育期間を通して平年並みで推移した。草丈は3月下旬までは平年並みで推移し、4月以降は平年よりも長かったが、稈長は平年並みであった。茎数は2月までは平年並みかやや少なかったが、3月以降は平年よりも多かった。出穂期は平年より4日早く、成熟期は平年より10日早かった。一穂粒数、千粒重、容積重、整粒歩合とも平年並みであった。登熟日数は平年よりも5日短かったが、穂長は平年並み、穂数は平年比134%と多かった。粗子実重は平年比135%と多かった。粗タンパク質含量は平年並みであった。外観品質は平年並みで、検査等級は1等または2等で反復により異なつた。</p>
	六条大麦 (カシナムギ) (カシマゴール)	収穫済 収穫済	早い 早い	
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	収穫済	早い	

表1 普通畑における生育(茨城県農総七農研 作物研究室 水戸市)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			稈長			穂長			穂数		
			本年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)
11.4	小麦	さとのそら	4.23	-2	-1	6.4	-6	-10	45	-1	-5	88.1	112	106	8.9	116	109	792	125	117
		六条大麦	4.17	2	0	5.19	-6	-11	32	-8	-11	96.1	115	117	4.3	115	98	732	154	146
	カシマゴール	4.15	2	-1	5.21	-5	-10	36	-7	-9	95.0	112	117	4.1	107	101	853	190	149	
11.20	小麦	さとのそら	4.25	-4	-4	6.5	-7	-10	41	-3	-5	82.0	110	105	8.9	116	109	783	147	134

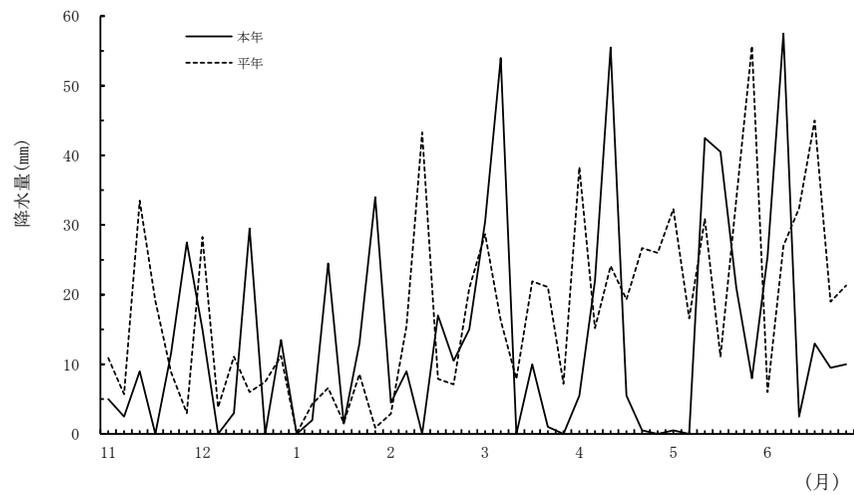
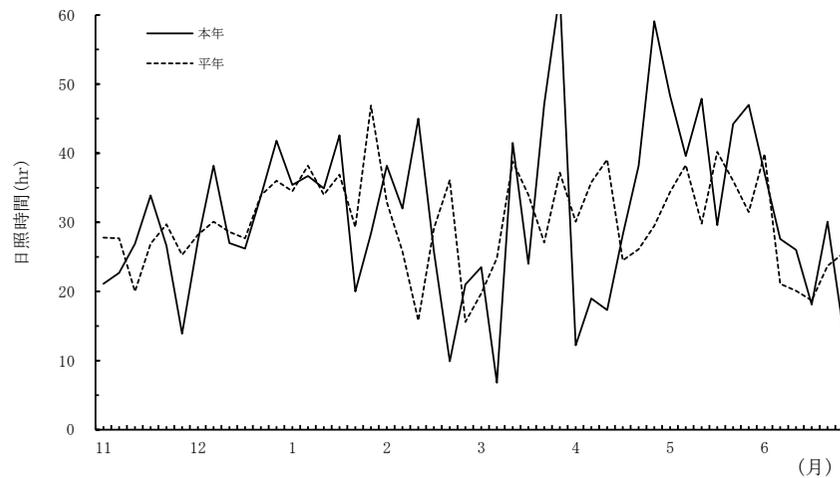
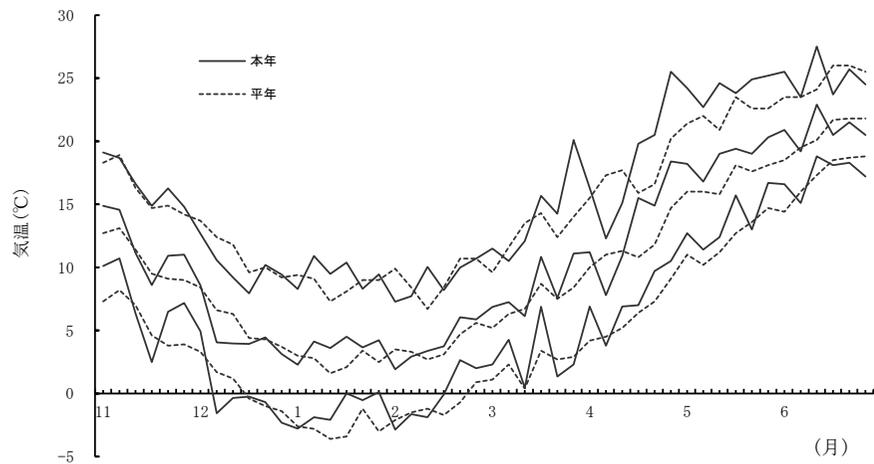
播種期 (月.日)	麦種	品種名	倒伏程度			一穂粒数			粗子実重			整粒重			千粒重			容積重		
			本年	前年	平年	本年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/l)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.4	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	26	99	104	67.3	175	144	56.8	150	124	38.8	102	101	840	103	102
		六条大麦	0.0	0.0	0.5	46	97	100	79.5	217	163	67.2	195	155	33.3	107	107	717	102	102
	カシマゴール	0.0	0.0	0.0	40	87	96	81.3	186	157	67.2	166	144	31.0	101	104	752	107	105	
11.20	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	30	106	117	60.0	134	135	59.5	135	136	37.5	102	98	830	102	100

播種期 (月.日)	麦種	品種名	整粒歩合			粗タンパク質含量			外観品質			検査等級		
			本年 (%)	前年 (%)	平年 (%)	本年 (%)	前年 (%)	平年 (%)	本年	前年	平年	本年	前年	前々年
11.4	小麦	さとのそら	100	99	99	12.3	10.5	11.3	5.5	5.5	5.5	2	1	外
		六条大麦	96	96	94	11.0	8.7	9.9	5.0	5.5	5.5	1	1	1
	カシマゴール	93	95	91	9.9	8.3	9.7	5.0	5.5	5.5	1	1	1	
11.20	小麦	さとのそら	98	99	99	11.1	10.2	11.0	5.3	5.5	5.2	1-2	1	外

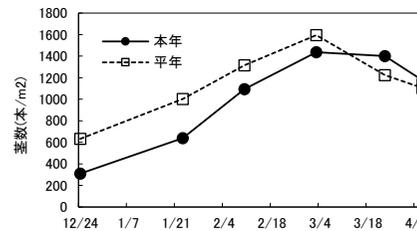
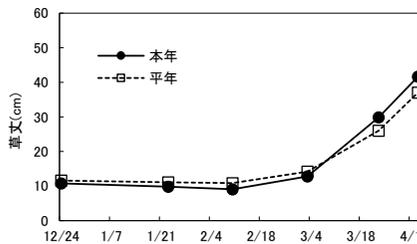
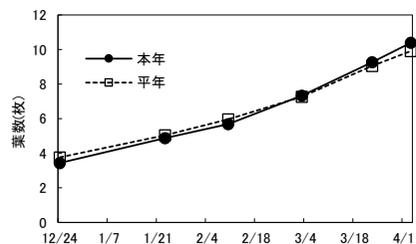
播種期 (月.日)	麦種	品種名	本年 粒厚分布(重量%)							平年 粒厚分布(重量%)						
			2.8mm 以上	2.8~ 2.5	2.5~ 2.4	2.4~ 2.3	2.3~ 2.2	2.2~ 2.0	2.0mm 以下	2.8mm 以上	2.8~ 2.5	2.5~ 2.4	2.4~ 2.3	2.3~ 2.2	2.2~ 2.0	2.0mm 以下
11.4	小麦	さとのそら	59.3	33.1	6.0	1.0	0.4	0.2	0.0	55.2	36.2	6.2	1.6	0.4	0.3	0.1
		六条大麦	4.9	46.3	30.3	10.9	3.8	3.2	0.5	7.2	36.6	32.8	13.1	4.3	5.2	0.8
	カシマゴール	2.6	31.7	33.7	18.2	6.5	6.2	1.2	3.3	25.4	36.7	18.7	6.9	7.8	1.2	
11.20	小麦	さとのそら	54.4	33.4	8.1	2.2	0.8	0.9	0.1	49.0	39.1	8.8	2.1	0.5	0.5	0.1

- 注) 1)圃場来歴:表層腐植質黒ボク土畑(前作休耕) 2)播種量:0.8kg/a  
 3)施肥量:N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0.6-0.6-0.6kg/a 4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープによる  
 5)平年値:平成21~25年播種の結果の平均。ただし、さとのそら晩播、カシマゴールは平成22~25年播種の平均。 6)麦踏み:12月19日(11月4日播種)、1月8日、2月4日、3月6日(11月20日播種)  
 7)倒伏程度:0(無)~5(甚)の6段階 8)整粒:小麦は2.3mm、六条大麦は2.2mm目のグレーダーによる調製。  
 9)容積重、千粒重、粗タンパク質含量はとうみ選によるサンプルを計測した。 10)検査等級:JA全農茨城米穀課による。1:1等、2:2等、外:等外  
 11)外観品質:1(上の上)~9(下の下) 12)粗タンパク質含量は近赤外線多成分分析機(インフラテック1241型)による。水分13.5%換算。

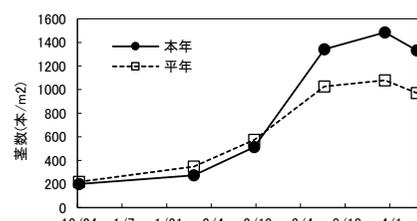
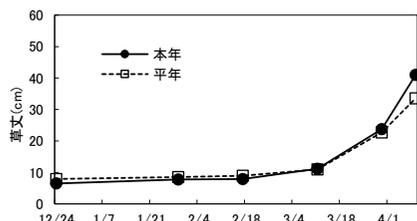
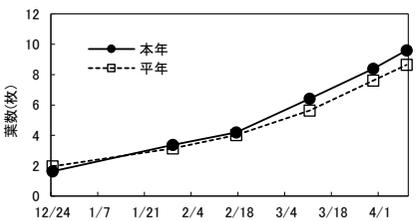
図1 平成26～27年度半旬別気象経過図  
 (水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)



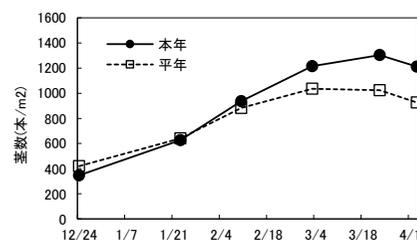
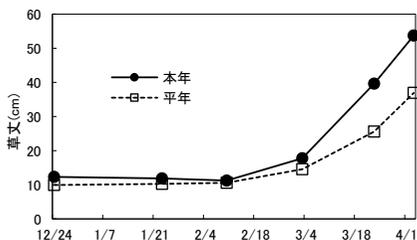
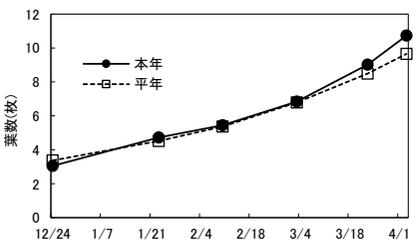
さとのそら(11月4日播種)



さとのそら(11月20日播種)



カシムギ(11月4日播種)



カシマゴール(11月4日播種)

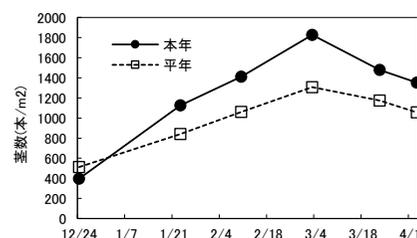
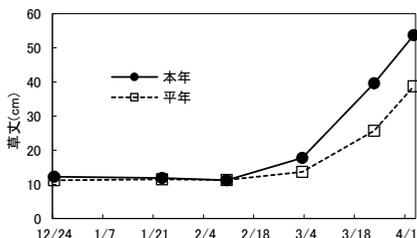
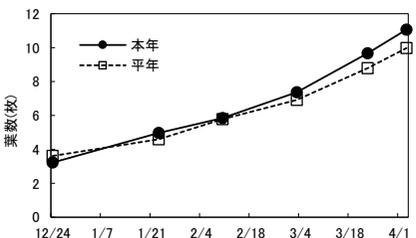


図2 葉数・草丈・茎数の推移